

津久戸

令和4年1月31日

2月号 新宿区立津久戸小学校

皆で、今を乗り越えていきましょう

副校長 古川 卓也

まん延防止等重点措置の適用に伴い、分散登校が始まりました。児童にとっても、保護者にとっても急なことで大変ご迷惑等をおかけしております。学校では、感染者数が急激に増加している状況から、学校行事や校外学習、ゲストティーチャーによる出前授業の実施をどうするかと、検討を重ねていました。道徳授業地区公開講座の保護者公開を中止するお知らせをしたところで、分散登校実施の連絡を受けた次第です。

道徳授業地区公開講座は、昨年度も実施ができなかったの、なんとか実施したいと考えていました。全学級で「主として人との関わりに関すること」の中の、「親切・思いやり」又は「相互理解・寛容」に関する教材で授業公開を計画していました。また、公開講座では、昭和大学准教授の副島賢和先生をお招きし、講演会を予定していました。副島先生は2009年俳優大泉洋さんが連続ドラマで初主演となったドラマ『赤鼻のセンセイ』のモチーフとなった先生です。院内学級の子どもたちから副島先生が教えられた「自分も相手も大切にするかかわり」について、私たちに伝えていただく予定でした。「児童向けの講演だけでも…」と模索もしていました。最終的には分散登校の状態では実施が難しく、中止とするに至りました。副島先生には、昨年3月の段階から、ご都合をつけていただいております。中止のご連絡をお伝えしていただいた際に、「お大事にお過ごしくださいませ。また機会があることを願っております」とのお言葉をいただきました。

この他にも、残念ながら中止という選択を取らざるを得なかったもの、当面延期として実施することを探っているものがあります。いずれにしても、この分散登校によって、多くの授業の見直しが必要になったのは事実です。

学校としては、「学びを止めない」ことを第一に考えていきます。教員には、学校でしかできない学習を

優先して授業するよう指示しています。

分散登校の実施に伴い、児童の心の中には、様々な感情がわき上がっているはずですが、自分自身も無自覚なところで、自分自身をコントロールできなくなってしまうこともあるかもしれません。その感情は受け止めつつ、許容できないこと、いけないことはいけないと伝えていきたいと考えています。

皆で、今、この状況を乗り越えていきましょう。

委員会・クラブ活動

特別活動 渡邊 雅紀

コロナ禍による様々な制約の中、子どもたちは前向きに取り組んでいます。委員会活動では、5・6年生が学校のためにと、各仕事を頑張っています。保健、放送、給食、図書、体育委員会では、みんながよりよい生活を送ることができるようにと責任をもって毎日の仕事に取り組んでいます。集会、音楽委員会は、活動を動画に記録して、朝の時間などに動画を配信しています。このような状況の中でも、異学年での交流の機会を工夫して設け、意欲的に活動しています。児童委員会は、先日行われた「音楽会」で、各学年のアナウンスを担当するなど、力を発揮してくれました。

クラブ活動は、緊急事態宣言による活動休止もありましたが、現在は各クラブとも6年生を中心に活動内容を話し合い、主体的に活動しています。

今後も感染予防対策をし、新しい様式を取り入れながら、各活動が充実するようにと努めてまいります。

家庭科室より

学習指導支援員 竹田 彩乃

昨年度は、コロナの影響で調理実習が全て中止となっていました。今年度は5・6年ともに実施できました。お手伝いに来てくださった保護者の皆様のご協力に感謝します。いつもありがとうございます。

冬休みに、家庭科でも宿題を出しました。5年生には、自分たちで作った味噌を使って味噌汁を作ること。6年生は、自分にできるお手伝いです。各学年に、必ず伝えていることは自分でできるようになること。普段、自分の知らないところで家の人がやってくれていることに目を向け、自分から関心をもって、自分のことを自分でできるようになってほしいと思います。家庭科室も、授業中の換気や消毒や分散授業など感染症対策をとっています。早くコロナが収まり、例年通りの家庭科ができる日を心待ちにしています。

音楽会を振り返って

音楽専科 長見 みどり

今年度の音楽会では、無理なく全員が楽しく音楽活動に参加できるように、各学年で教科書教材の合奏を取り入れ、児童の希望を考慮して編曲し、プログラムを組み立てました。全体的に打楽器が多い合奏となりましたが、希望する楽器を児童が協働して取り組むことで、音楽活動への意欲を高めたいと考えてのことです。

1年生の「キラキラ星」は音や拍子、リズムを変えることでいろいろなキラキラ星に変身することを児童が感じ取れたのではないかと思います。

2年生は、全員が全種類の楽器を体験した上で楽器を選んで旋律を演奏しました。伴奏は、伴奏隊として、多くの児童に合奏全体を支える経験してもらうようにしました。

3年生は、リコーダーにホースをつけて、マスクをしたままで吹く練習をしました。指揮や大太鼓や小太鼓など、それぞれの児童が希望するパートを担当しました。木琴はトレモロ奏に挑戦しました。

4年生の「茶色の小びん」は、原曲の「Little Brown Jug」に近づけ、スイングのはねたリズムを楽しみながら演奏しました。3回の演奏によって、音色の違いや音の重なりを感じてほしいと思いました。「サウンド・オブ・ミュージックメドレー」では、3曲の曲想の違いを表現する児童の集中力と表現力に驚かされました。

5年生は、「キリマンジャロ」で初めてドラムの演奏を経験しました。「Be Our Guest」では、児童の希望を取り入れ、箏とキーボードのパートを作りました。難曲ですが、児童一人ひとりの粘り強い取組で完成しました。

6年生の「エル・クンバンチェロ」は、吹奏楽譜を参考に編曲し、ドラムを2セット入れたり、ソロを入れたりしました。「恋」は体育の授業でダンスを学習し、音楽と合わせました。

どの学年も担任の先生方が中心となって演出を工夫し、素敵なプログラムになりました。児童が音楽を通じて一体感を感じる特別な時間を過ごすことができたのかなと思うと、嬉しいです。

2月の生活目標

『身の回りの物を大切にしよう』

- ・使った物の片づけをしよう。
- ・落とし物をしないようにしよう。
- ・持ち物に名前をつけよう。
- ・みんなで使う物を大切にしよう。

物を出したらしまうこと、持ち物に名前を書いて、落とし物をしないように注意すること、物をこわさないように慎重に扱うこと等、繰り返し指導します。ご家庭でもお声掛けください。また、手洗い、うがい、マスク、換気に気を付け、感染予防対策をしましょう。

(生活指導部)

2月の行事予定



日	曜	行事
1	火	分散登校日 読書月間始 なわとび月間始 安全指導日
2	水	
3	木	
4	金	
5	土	
6	日	
7	月	
8	火	
9	水	
10	木	書初め展終
11	金	建国記念の日
12	土	
13	日	
14	月	B 新1年生保護者会
15	火	◎
16	水	B 委員会活動
17	木	◎ 放課後補習教室
18	金	B
19	土	
20	日	
21	月	B クラブ活動
22	火	読み聞かせ 読書の日 ユニセフ募金①
23	水	天皇誕生日
24	木	◎ ユニセフ募金② オーケストラ教室 (6年) 放課後補習教室
25	金	B ユニセフ募金③
26	土	
27	日	
28	月	B 5 なわとび月間終 読書月間終

◎朝学習・朝読書・朝遊びの時間

※避難訓練を予告なしでいずれかの日に実施します。

【お願い】

- 同居するきょうだい又は親族に風邪症状がみられた場合、PCR検査を受ける前であってもお子様の登校は控えてくださるようご協力願います。
- 新型コロナウイルス感染症の影響等により、お子様のことで不安等がありましたら、担任又は管理職にご相談ください。